

令和3年度 市民意識調査結果

令和3年9月

能代市企画部地域情報課

調査の目的

幅広い年齢層の方を対象に、生活環境や市の施策などについてどのように感じ、またどのように考えているかを把握し、市がこれまで実施してきた施策・事業の検証を行うとともに、その効果や改善策、新たな取り組みなどを検討する際の参考にする。

調査概要

調査対象：市内に在住する満18歳以上の男女2,000人

抽出方法：住民基本台帳から年代別に無作為抽出

調査方法：郵送による回答方式

調査期間：令和3年6月1日(火)～6月22日(火)

回収率：45.2%(903人)

調査項目

あなたについて(回答者プロフィール)	【問1】
日ごろ感じていることについて	【問2～22】
日ごろ心がけて(行って)いることについて	【問23～28】
新型コロナウイルス感染症の影響について	【問29～31】
食育について	【問32～33】
生ごみ・資源ごみについて	【問34～35】
あなたご自身のことについて	【問36～41】
生涯学習・社会教育について	【問42～47】
読書について	【問48～50】
中心市街地について	【問51】
ヨルダン・ハシェミット王国との交流について	【問52～56】
道の駅ふたつについて	【問57～59】
市政について	【問60～66】

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。(合計欄は100.0としています。)

※調査項目によっては、複数回答(問30・31・35・43・44・45・46・47・50・58・66)があり、合計が100%にならない項目もあります。

調査結果概要

【問1】(1) あなたの性別は

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 男性	393	43.5	403	43.4	0.1
2 女性	507	56.1	515	55.5	0.6
3 無回答	3	0.3	10	1.1	-0.8
合計	903	100.0	928	100.0	

【問1】(2) あなたの年代は

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 10代	19	2.1	24	2.6	-0.5
2 20代	104	11.5	119	12.8	-1.3
3 30代	135	15.0	116	12.5	2.5
4 40代	156	17.3	146	15.7	1.6
5 50代	154	17.1	156	16.8	0.3
6 60代	207	22.9	218	23.5	-0.6
7 70代以上	126	14.0	146	15.7	-1.7
8 無回答	2	0.2	3	0.3	-0.1
合計	903	100.0	928	100.0	

【問1】(3) あなたの家族構成は

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 1人世帯	156	17.3	178	19.2	-1.9
2 夫婦のみの世帯	229	25.4	216	23.3	2.1
3 夫婦と子供のみの世帯	193	21.4	232	25.0	-3.6
4 3世代以上の世帯	102	11.3	115	12.4	-1.1
5 その他の世帯	218	24.1	179	19.3	4.8
6 無回答	5	0.6	8	0.9	-0.3
合計	903	100.0	928	100.0	

【問1】(4) あなたの住んでいる地域は

	R3年度回答		R2年度回答		増減	
	回答数	割合	回答数	割合		
1 本庁地区	379	42.0	375	40.4	1.6	
2 向能代地区	130	14.4	158	17.0	-2.6	
3 南地区	164	18.2	186	20.0	-1.8	
4 扇淵地区	38	4.2	32	3.4	0.8	
5 檜山地区	17	1.9	12	1.3	0.6	
6 鶴形地区	10	1.1	9	1.0	0.1	
7 常盤地区	24	2.7	24	2.6	0.1	
	能代地区計	762	84.5	796	85.7	-1.2
8 天神地区	6	0.7	12	1.3	-0.6	
9 荷上場地区	14	1.6	15	1.6	0.0	
10 二ツ井地区	61	6.8	58	6.3	0.5	
11 種梅地区	13	1.4	4	0.4	1.0	
12 田代・濁川地区	2	0.2	0	0.0	0.2	
13 切石・荻又石地区	6	0.7	5	0.5	0.2	
14 仁鮒・小掛地区	14	1.6	15	1.6	0.0	
15 富根地区	12	1.3	16	1.7	-0.4	
	二ツ井地区計	128	14.3	125	13.4	0.9
16 無回答	13	1.4	7	0.8	0.6	
合計	903	100.0	928	100.0		

【問1】(5) あなたの職業は

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 農林漁業	22	2.4	27	2.9	-0.5
2 商工(自営)	59	6.5	66	7.1	-0.6
3 会社員・団体職員	302	33.4	293	31.6	1.8
4 公務員	67	7.4	64	6.9	0.5
5 パート・アルバイト・臨時職員	134	14.8	138	14.9	-0.1
6 学生	25	2.8	32	3.4	-0.6
7 主婦・家事専業	122	13.5	103	11.1	2.4
8 無職・その他	168	18.6	201	21.7	-3.1
9 無回答	4	0.4	4	0.4	0.0
合計	903	100.0	928	100.0	

日ごろ感じていることについて

【問2】 犯罪等が少なく安心して暮らせると思う。

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 思う	365	40.4	365	39.3	1.1
2 どちらかといえば思う	378	41.9	429	46.2	-4.3
3 どちらともいえない	103	11.4	81	8.7	2.7
4 どちらかといえば思わない	24	2.7	23	2.5	0.2
5 思わない	12	1.3	14	1.5	-0.2
6 わからない	14	1.6	11	1.2	0.4
7 無回答	7	0.8	5	0.5	0.3
合計	903	100.0	928	100.0	

「思う」「どちらかといえば思う」があわせて(以下「肯定的意見」という)82.3% (前年度85.5%、3.2ポイント減)、「思わない」「どちらかといえば思わない」があわせて(以下「否定的意見」という)4.0% (同4.0%、増減なし)、「どちらともいえない」が11.4% (同8.7%、2.7ポイント増)となった。

【問3】 市内の経済や雇用状況はよい方だと思う。

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 思う	28	3.1	15	1.6	1.5
2 どちらかといえば思う	80	8.9	67	7.2	1.7
3 どちらともいえない	250	27.7	226	24.4	3.3
4 どちらかといえば思わない	220	24.4	240	25.9	-1.5
5 思わない	252	27.9	324	34.9	-7.0
6 わからない	68	7.5	53	5.7	1.8
7 無回答	5	0.6	3	0.3	0.3
合計	903	100.0	928	100.0	

「肯定的意見」が12.0% (前年度8.8%、3.2ポイント増)、「否定的意見」が52.3% (同60.8%、8.5ポイント減)、「どちらともいえない」が27.7% (同24.4%、3.3ポイント増)となった。

【問4】 能代市は住みやすいまちだと思う。

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 思う	160	17.7	139	15.0	2.7
2 どちらかといえば思う	327	36.2	346	37.3	-1.1
3 どちらともいえない	224	24.8	278	30.0	-5.2
4 どちらかといえば思わない	102	11.3	86	9.3	2.0
5 思わない	72	8.0	60	6.5	1.5
6 わからない	12	1.3	15	1.6	-0.3
7 無回答	6	0.7	4	0.4	0.3
合計	903	100.0	928	100.0	

「肯定的意見」が53.9% (前年度52.3%、1.6ポイント増)、「否定的意見」が19.3% (同15.8%、3.5ポイント増)、「どちらともいえない」は24.8% (同30.0%、5.2ポイント減)となった。

【問5】 能代市は他に誇れるまちだと思う。

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 思う	48	5.3	43	4.6	0.7
2 どちらかといえば思う	164	18.2	168	18.1	0.1
3 どちらともいえない	362	40.1	372	40.1	0.0
4 どちらかといえば思わない	169	18.7	170	18.3	0.4
5 思わない	122	13.5	133	14.3	-0.8
6 わからない	32	3.5	38	4.1	-0.6
7 無回答	6	0.7	4	0.4	0.3
合計	903	100.0	928	100.0	

「肯定的意見」が23.5% (前年度22.7%、0.8ポイント増)、「否定的意見」が32.2% (同32.6%、0.4ポイント減)、「どちらともいえない」が40.1% (同40.1%、増減なし)となった。

【問6】公園や緑地の景観が維持されていると思う。

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 思う	132	14.6	124	13.4	1.2
2 どちらかといえば思う	360	39.9	371	40.0	-0.1
3 どちらともいえない	227	25.1	225	24.2	0.9
4 どちらかといえば思わない	86	9.5	109	11.7	-2.2
5 思わない	57	6.3	59	6.4	-0.1
6 わからない	34	3.8	34	3.7	0.1
7 無回答	7	0.8	6	0.6	0.2
合計	903	100.0	928	100.0	

「肯定的意見」が54.5%（前年度53.4%、1.1ポイント増）、「否定的意見」が15.8%（同18.1%、2.3ポイント減）、「どちらともいえない」が25.1%（同24.2%、0.9ポイント増）となった。

【問7】地元産の農産物は安全でおいしいと思う。

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 思う	402	44.5	370	39.9	4.6
2 どちらかといえば思う	372	41.2	420	45.3	-4.1
3 どちらともいえない	76	8.4	85	9.2	-0.8
4 どちらかといえば思わない	13	1.4	16	1.7	-0.3
5 思わない	5	0.6	8	0.9	-0.3
6 わからない	29	3.2	23	2.5	0.7
7 無回答	6	0.7	6	0.6	0.1
合計	903	100.0	928	100.0	

「肯定的意見」が85.7%（前年度85.2%、0.5ポイント増）、「否定的意見」が2.0%（同2.6%、0.6ポイント減）、「どちらともいえない」が8.4%（同9.2%、0.8ポイント減）となった。

【問8】地域住民やボランティアによる除排雪の協力体制が整っており、冬も安全に生活ができると思う。

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 思う	89	9.9	87	9.4	0.5
2 どちらかといえば思う	244	27.0	229	24.7	2.3
3 どちらともいえない	251	27.8	277	29.8	-2.0
4 どちらかといえば思わない	127	14.1	151	16.3	-2.2
5 思わない	130	14.4	126	13.6	0.8
6 わからない	57	6.3	53	5.7	0.6
7 無回答	5	0.6	5	0.5	0.1
合計	903	100.0	928	100.0	

「肯定的意見」が36.9%（前年度34.1%、2.8ポイント増）、「否定的意見」が28.5%（同29.9%、1.4ポイント減）、「どちらともいえない」が27.8%（同29.8%、2.0ポイント減）となった。

【問9】子どもが地区でのびのびと育っていると思う。

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 思う	155	17.2	147	15.8	1.4
2 どちらかといえば思う	349	38.6	362	39.0	-0.4
3 どちらともいえない	203	22.5	222	23.9	-1.4
4 どちらかといえば思わない	52	5.8	63	6.8	-1.0
5 思わない	35	3.9	33	3.6	0.3
6 わからない	99	11.0	89	9.6	1.4
7 無回答	10	1.1	12	1.3	-0.2
合計	903	100.0	928	100.0	

「肯定的意見」が55.8%（前年度54.8%、1.0ポイント増）、「否定的意見」が9.7%（同10.4%、0.7ポイント減）、「どちらともいえない」が22.5%（同23.9%、1.4ポイント減）となった。

【問10】 米代川やきみまち阪、風の松原などの豊かな自然を他に誇れると思う。

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 思う	268	29.7	241	26.0	3.7
2 どちらかといえば思う	349	38.6	362	39.0	-0.4
3 どちらともいえない	181	20.0	195	21.0	-1.0
4 どちらかといえば思わない	43	4.8	50	5.4	-0.6
5 思わない	33	3.7	51	5.5	-1.8
6 わからない	22	2.4	24	2.6	-0.2
7 無回答	7	0.8	5	0.5	0.3
合計	903	100.0	928	100.0	

「肯定的意見」が68.3%(前年度65.0%、3.3ポイント増)、「否定的意見」が8.5%(前年度10.9%、2.4ポイント減)、「どちらともいえない」が20.0%(前年度21.0%、1.0ポイント減)となった。

【問11】 豊かな自然や特色ある郷土料理など、他に誇れる観光資源があると思う。

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 思う	155	17.2	132	14.2	3.0
2 どちらかといえば思う	276	30.6	258	27.8	2.8
3 どちらともいえない	242	26.8	267	28.8	-2.0
4 どちらかといえば思わない	107	11.8	135	14.5	-2.7
5 思わない	67	7.4	103	11.1	-3.7
6 わからない	44	4.9	28	3.0	1.9
7 無回答	12	1.3	5	0.5	0.8
合計	903	100.0	928	100.0	

「肯定的意見」が47.8%(前年度42.0%、5.8ポイント増)、「否定的意見」が19.2%(同25.6%、6.4ポイント減)、「どちらともいえない」が26.8%(同28.8%、2.0ポイント減)となった。

【問12】 木のぬくもりや木のまちとしての雰囲気があると思う。

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 思う	119	13.2	102	11.0	2.2
2 どちらかといえば思う	279	30.9	265	28.6	2.3
3 どちらともいえない	233	25.8	250	26.9	-1.1
4 どちらかといえば思わない	143	15.8	151	16.3	-0.5
5 思わない	93	10.3	117	12.6	-2.3
6 わからない	24	2.7	29	3.1	-0.4
7 無回答	12	1.3	14	1.5	-0.2
合計	903	100.0	928	100.0	

「肯定的意見」が44.1%(前年度39.6%、4.5ポイント増)、「否定的意見」が26.1%(同28.9%、2.8ポイント減)、「どちらともいえない」が25.8%(同26.9%、1.1ポイント減)となった。

【問13】 バスケを楽しめる環境があると思う。

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 思う	75	8.3	83	8.9	-0.6
2 どちらかといえば思う	217	24.0	234	25.2	-1.2
3 どちらともいえない	247	27.4	259	27.9	-0.5
4 どちらかといえば思わない	141	15.6	148	15.9	-0.3
5 思わない	116	12.8	119	12.8	0.0
6 わからない	98	10.9	78	8.4	2.5
7 無回答	9	1.0	7	0.8	0.2
合計	903	100.0	928	100.0	

「肯定的意見」が32.3%(前年度34.1%、1.8ポイント減)、「否定的意見」が28.4%(同28.7%、0.3ポイント減)、「どちらともいえない」が27.4%(同27.9%、0.5ポイント減)となった。

【問14】 バスケットの街を他に誇れると思う。

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 思う	114	12.6	147	15.8	-3.2
2 どちらかといえば思う	211	23.4	236	25.4	-2.0
3 どちらともいえない	254	28.1	246	26.5	1.6
4 どちらかといえば思わない	132	14.6	128	13.8	0.8
5 思わない	131	14.5	122	13.1	1.4
6 わからない	54	6.0	42	4.5	1.5
7 無回答	7	0.8	7	0.8	0.0
合計	903	100.0	928	100.0	

「肯定的意見」が36.0%（前年度41.2%、5.2ポイント減）、「否定的意見」が29.1%（同26.9%、2.2ポイント増）、「どちらともいえない」が28.1%（同26.5%、1.6ポイント増）となった。

【問15】 バスケットの街づくりに関わりたいと思う。

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 思う	40	4.4	41	4.4	0.0
2 どちらかといえば思う	76	8.4	96	10.3	-1.9
3 どちらともいえない	262	29.0	280	30.2	-1.2
4 どちらかといえば思わない	151	16.7	168	18.1	-1.4
5 思わない	285	31.6	278	30.0	1.6
6 わからない	81	9.0	60	6.5	2.5
7 無回答	8	0.9	5	0.5	0.4
合計	903	100.0	928	100.0	

「肯定的意見」が12.8%（前年度14.7%、1.9ポイント減）、「否定的意見」が48.3%（同48.1%、0.2ポイント増）、「どちらともいえない」が29.0%（同30.2%、1.2ポイント減）となった。

【問16】 身近で地域や仲間の集まりが形成されていると思う。

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 思う	51	5.6	63	6.8	-1.2
2 どちらかといえば思う	206	22.8	209	22.5	0.3
3 どちらともいえない	265	29.3	281	30.3	-1.0
4 どちらかといえば思わない	121	13.4	149	16.1	-2.7
5 思わない	130	14.4	128	13.8	0.6
6 わからない	124	13.7	91	9.8	3.9
7 無回答	6	0.7	7	0.8	-0.1
合計	903	100.0	928	100.0	

「肯定的意見」が28.4%（前年度29.3%、0.9ポイント減）、「否定的意見」が27.8%（同29.9%、2.1ポイント減）、「どちらともいえない」が29.3%（同30.3%、1.0ポイント減）となった。

【問17】 子育てを地域で支えあう雰囲気があると思う。

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 思う	36	4.0	41	4.4	-0.4
2 どちらかといえば思う	185	20.5	212	22.8	-2.3
3 どちらともいえない	296	32.8	292	31.5	1.3
4 どちらかといえば思わない	115	12.7	133	14.3	-1.6
5 思わない	87	9.6	101	10.9	-1.3
6 わからない	177	19.6	144	15.5	4.1
7 無回答	7	0.8	5	0.5	0.3
合計	903	100.0	928	100.0	

「肯定的意見」が24.5%（前年度27.2%、2.7ポイント減）、「否定的意見」が22.3%（同25.2%、2.9ポイント減）、「どちらともいえない」が32.8%（同31.5%、1.3ポイント増）となった。

【問18】 子どもを生き育てやすいと思う。

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 思う	53	5.9	49	5.3	0.6
2 どちらかといえば思う	233	25.8	231	24.9	0.9
3 どちらともいえない	267	29.6	293	31.6	-2.0
4 どちらかといえば思わない	114	12.6	128	13.8	-1.2
5 思わない	91	10.1	108	11.6	-1.5
6 わからない	137	15.2	111	12.0	3.2
7 無回答	8	0.9	8	0.9	0.0
合計	903	100.0	928	100.0	

「肯定的意見」が31.7%（前年度30.2%、1.5ポイント増）、「否定的意見」が22.7%（同25.4%、2.7ポイント減）、「どちらともいえない」が29.6%（同31.6%、2.0ポイント減）となった。

【問19】 障がいのある人も社会参加できる環境が整っていると思う。

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 思う	23	2.5	27	2.9	-0.4
2 どちらかといえば思う	111	12.3	110	11.9	0.4
3 どちらともいえない	295	32.7	305	32.9	-0.2
4 どちらかといえば思わない	143	15.8	155	16.7	-0.9
5 思わない	101	11.2	126	13.6	-2.4
6 わからない	224	24.8	199	21.4	3.4
7 無回答	6	0.7	6	0.6	0.1
合計	903	100.0	928	100.0	

「肯定的意見」が14.8%（前年度14.8%、増減なし）、「否定的意見」が27.0%（同30.3%、3.3ポイント減）、「どちらともいえない」が32.7%（同32.9%、0.2ポイント減）となった。

【問20】 性別や国籍、言語などにかかわらず、一人ひとりの個性や能力を発揮できる地域になっていると思う。

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 思う	25	2.8	16	1.7	1.1
2 どちらかといえば思う	81	9.0	79	8.5	0.5
3 どちらともいえない	279	30.9	298	32.1	-1.2
4 どちらかといえば思わない	148	16.4	173	18.6	-2.2
5 思わない	153	16.9	158	17.0	-0.1
6 わからない	211	23.4	197	21.2	2.2
7 無回答	6	0.7	7	0.8	-0.1
合計	903	100.0	928	100.0	

「肯定的意見」が11.8%（前年度10.2%、1.6ポイント増）、「否定的意見」が33.3%（同35.6%、2.3ポイント減）、「どちらともいえない」が30.9%（同32.1%、1.2ポイント減）となった。

【問21】 「男は仕事、女は家庭」といった性別による固定した考え方には反対だと思う。

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 思う	448	49.6	468	50.4	-0.8
2 どちらかといえば思う	231	25.6	227	24.5	1.1
3 どちらともいえない	133	14.7	128	13.8	0.9
4 どちらかといえば思わない	26	2.9	34	3.7	-0.8
5 思わない	30	3.3	33	3.6	-0.3
6 わからない	31	3.4	33	3.6	-0.2
7 無回答	4	0.4	5	0.5	-0.1
合計	903	100.0	928	100.0	

「肯定的意見」が75.2%（前年度74.9%、0.3ポイント増）、「否定的意見」が6.2%（同7.3%、1.1ポイント減）、「どちらともいえない」が14.7%（同13.8%、0.9ポイント増）となった。

【問22】 地域活動のリーダー（自治会長・町内会長など）に女性が増えたらよいと思う。

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 思う	201	22.3	217	23.4	-1.1
2 どちらかといえば思う	223	24.7	224	24.1	0.6
3 どちらともいえない	330	36.5	322	34.7	1.8
4 どちらかといえば思わない	34	3.8	35	3.8	0.0
5 思わない	42	4.7	47	5.1	-0.4
6 わからない	67	7.4	76	8.2	-0.8
7 無回答	6	0.7	7	0.8	-0.1
合計	903	100.0	928	100.0	

「肯定的意見」が47.0%（前年度47.5%、0.5ポイント減）、「否定的意見」が8.5%（同8.9%、0.4ポイント減）、「どちらともいえない」が36.5%（同34.7%、1.8ポイント増）となった。

日ごろ心がけて(行って)いることについて

【問23】 限りある資源を大切にするため、紙類などを資源ごみに分別すること。

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 心がけている	483	53.5	495	53.3	0.2
2 どちらかといえば心がけている	284	31.5	315	33.9	-2.4
3 どちらともいえない	72	8.0	70	7.5	0.5
4 どちらかといえば心がけていない	34	3.8	23	2.5	1.3
5 心がけていない	15	1.7	17	1.8	-0.1
6 わからない	11	1.2	4	0.4	0.8
7 無回答	4	0.4	4	0.4	0.0
合計	903	100.0	928	100.0	

「心がけている」「どちらかといえば心がけている」があわせて（以下「肯定的意見」という）85.0%（前年度87.2%、2.2ポイント減）、「心がけていない」「どちらかといえば心がけていない」があわせて（以下「否定的意見」という）5.5%（同4.3%、1.2ポイント増）、「どちらともいえない」が8.0%（同7.5%、0.5ポイント増）となった。

【問24】 日常的に木製品を使用すること。

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 心がけている	69	7.6	58	6.3	1.3
2 どちらかといえば心がけている	134	14.8	151	16.3	-1.5
3 どちらともいえない	358	39.6	374	40.3	-0.7
4 どちらかといえば心がけていない	161	17.8	160	17.2	0.6
5 心がけていない	149	16.5	158	17.0	-0.5
6 わからない	25	2.8	22	2.4	0.4
7 無回答	7	0.8	5	0.5	0.3
合計	903	100.0	928	100.0	

「肯定的意見」が22.4%（前年度22.6%、0.2ポイント減）、「否定的意見」が34.3%（同34.2%、0.1ポイント増）、「どちらともいえない」は39.6%（同40.3%、0.7ポイント減）となった。

【問25】 災害など、もしもの場合に普段から備えること。

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 心がけている	111	12.3	105	11.3	1.0
2 どちらかといえば心がけている	320	35.4	285	30.7	4.7
3 どちらともいえない	234	25.9	253	27.3	-1.4
4 どちらかといえば心がけていない	167	18.5	189	20.4	-1.9
5 心がけていない	58	6.4	83	8.9	-2.5
6 わからない	9	1.0	8	0.9	0.1
7 無回答	4	0.4	5	0.5	-0.1
合計	903	100.0	928	100.0	

「肯定的意見」が47.7%（前年度42.0%、5.7ポイント増）、「否定的意見」が24.9%（同29.3%、4.4ポイント減）、「どちらともいえない」が25.9%（同27.3%、1.4ポイント減）となった。

【問26】 自治会・町内会やボランティア活動など、市民活動へ参加すること。

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 心がけている	84	9.3	106	11.4	-2.1
2 どちらかといえば心がけている	180	19.9	182	19.6	0.3
3 どちらともいえない	229	25.4	257	27.7	-2.3
4 どちらかといえば心がけていない	176	19.5	174	18.8	0.7
5 心がけていない	192	21.3	174	18.8	2.5
6 わからない	34	3.8	27	2.9	0.9
7 無回答	8	0.9	8	0.9	0.0
合計	903	100.0	928	100.0	

「肯定的意見」が29.2%（昨年度31.0%、1.8ポイント減）、「否定的意見」が40.8%（同37.6%、3.2ポイント増）、「どちらともいえない」が25.4%（同27.7%、2.3ポイント減）となった。

【問27】 地区の祭りや七夕・民俗芸能へ参加すること。

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 心がけている	62	6.9	82	8.8	-1.9
2 どちらかといえば心がけている	144	15.9	174	18.8	-2.9
3 どちらともいえない	279	30.9	268	28.9	2.0
4 どちらかといえば心がけていない	166	18.4	194	20.9	-2.5
5 心がけていない	203	22.5	176	19.0	3.5
6 わからない	41	4.5	30	3.2	1.3
7 無回答	8	0.9	4	0.4	0.5
合計	903	100.0	928	100.0	

「肯定的意見」が22.8%（前年度27.6%、4.8ポイント減）、「否定的意見」が40.9%（同39.9%、1.0ポイント増）、「どちらともいえない」が30.9%（同28.9%、2.0ポイント増）となった。

【問28】 知識や特技を地区活動や行事で発揮すること。

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 心がけている	34	3.8	39	4.2	-0.4
2 どちらかといえば心がけている	65	7.2	98	10.6	-3.4
3 どちらともいえない	292	32.3	295	31.8	0.5
4 どちらかといえば心がけていない	170	18.8	199	21.4	-2.6
5 心がけていない	279	30.9	246	26.5	4.4
6 わからない	53	5.9	46	5.0	0.9
7 無回答	10	1.1	5	0.5	0.6
合計	903	100.0	928	100.0	

「肯定的意見」が11.0%（前年度14.8%、3.8ポイント減）、「否定的意見」が49.7%（同47.9%、1.8ポイント増）、「どちらともいえない」が32.3%（同31.8%、0.5ポイント増）となった。

新型コロナウイルス感染症の影響について

【問29】 生活に新型コロナウイルス感染症の影響を感じているか。

	R3年度回答		順位
	回答数	割合	
1 感じている	529	58.6	1
2 どちらかといえば感じている	248	27.5	2
3 どちらかといえば感じていない	78	8.6	3
4 感じていない	46	5.1	4
5 無回答	2	0.2	
合計	903	100.0	

《 R3新規調査 》

1位は「1. 感じている」で58.6%、2位は「どちらかといえば感じている」で27.5%、3位は「3. どちらかといえば感じていない」で8.6%となった。

【問30】 どのような影響を感じているか。(3つまで)

		R3年度回答		《R3新規調査》
		回答数	割合	順位
1	就職先が見つからない／内定取り消しがあつた／失職した	32	3.5	10
2	収入が減少した	146	16.2	6
3	出費が増加した	171	18.9	4
4	受診を控えるなど医療を思うように受けられない	147	16.3	5
5	学習機会の減少	73	8.1	8
6	子育てや介護の負担増	54	6.0	9
7	交流機会などの減少	515	57.0	1
8	スポーツや文化活動の機会の減少	354	39.2	2
9	特にない	124	13.7	7
10	その他	175	19.4	3
11	無回答	29	3.2	
合 計		1,820	201.5	

※構成比は、回答者903人に対する割合

1位は「7. 交流機会などの減少」で57.0%、2位は「8. スポーツや文化活動の機会の減少」で39.2%、3位は「10. その他」で19.4%、4位は「出費が増加した」で18.9%となった。

【問31】 影響が続いた場合、重点的に実施して欲しいと考える施策は。(3つまで)

		R3年度回答		《R3新規調査》
		回答数	割合	順位
1	安定した医療体制の確保	576	63.8	1
2	市民の感染防止対策	367	40.6	3
3	感染状況や感染防止対策などの情報発信	370	41.0	2
4	保育所、幼稚園、小・中学校などの感染防止対策	134	14.8	7
5	小・中学生への学習支援	55	6.1	12
6	子育て世代への経済的支援	154	17.1	6
7	高齢者の生活支援	155	17.2	5
8	雇用対策、テレワークなど新しい働き方への支援	117	13.0	8
9	大きな影響を受けている中小企業や自営業者への経済的支援	225	24.9	4
10	商業施設・商店などの消費喚起	83	9.2	9
11	スポーツ・文化活動への支援	61	6.8	11
12	市民活動・地域活動への支援	29	3.2	14
13	行政手続をインターネットでも可能にする	79	8.7	10
14	特にない	19	2.1	15
15	その他	31	3.4	13
16	無回答	4	0.4	
合 計		2,459	100.0	

※構成比は、回答者903人に対する割合

1位は「1. 安定した医療体制の確保」で63.8%、2位は「3. 感染状況や感染防止対策などの情報発信」で41.0%、3位は「市民の感染防止対策」で40.6%となった。

食育について

【問32】「食育」に関心があるか。

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 関心がある	273	30.2	210	22.6	7.6
2 どちらかといえば関心がある	391	43.3	362	39.0	4.3
3 どちらかといえば関心はない	158	17.5	235	25.3	-7.8
4 関心はない	73	8.1	109	11.7	-3.6
5 無回答	8	0.9	12	1.3	-0.4
合計	903	100.0	928	100.0	

「関心がある」「どちらかといえば関心がある」があわせて73.5%（前年度61.6%、11.9ポイント増）、「どちらかといえば関心はない」「関心はない」があわせて25.6%（同37.0%、11.4ポイント減）となった。

【問33】食事の食べ残しを減らす心がけや工夫をしているか。

	R3年度回答		順位
	回答数	割合	
1 心がけや工夫をしている	343	38.0	2
2 どちらかといえば心がけや工夫をしている	420	46.5	1
3 どちらかといえば心がけや工夫はしていない	96	10.6	3
4 心がけや工夫はしていない	38	4.2	4
5 無回答	6	0.7	
合計	903	100.0	

1位は「2. どちらかといえば心がけや工夫をしている」で46.5%、2位は「1. 心がけや工夫をしている」で38.0%、3位は「どちらかといえば心がけや工夫はしていない」で10.6%となった

生ごみ・資源ごみについて

【問34】生ごみの資源化に取り組んでいるか。

	R3年度回答		R2年度回答		R3順位
	回答数	割合	回答数	割合	
1 取り組んでいる	88	9.7	125	13.5	3
2 今後、取り組む予定である	23	2.5			5
3 今後、説明会などの機会があれば取り組んでみたい	107	11.8	783	84.4	2
4 取り組んでいない	616	68.2			1
5 関心はない	64	7.1			4
6 無回答	5	0.6	20	2.2	
合計	903	100.0	928	100.0	

1位は「4. 取り組んでいない」で68.2%、2位は「3. 今後、説明会などの機会があれば取り組んでみたい」で11.8%、3位は「取り組んでいる」で9.7%となった。

【問35】家庭で不要となった資源ごみ（紙類、缶類、びん類など）は、どこに出しているか。
（該当する番号すべてに○）

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 各自治会（町内会）内に設置されている資源ごみ回収ステーションへ出している	712	78.8	694	74.8	4.0
2 市役所（裁判所裏）または各地域センター前に設置されている資源ごみ回収拠点へ出している	212	23.5	242	26.1	-2.6
3 民間事業者またはスーパーなどに設置されている資源ごみ回収ボックスへ出している	427	47.3	417	44.9	2.4
4 その他	5	0.6	7	0.8	-0.2
5 無回答	6	0.7	43	4.6	-3.9
合計	1,362	150.9	1,403	151.2	

※構成比は、回答者903人に対する割合

1位は「1. 各自治会（町内会）内に設置されている資源ごみ回収ステーションへ出している」（前年度1位）で78.8%（前年度74.8%、4.0ポイント増）、2位は「3. 民間事業者またはスーパーなどに設置されている資源ごみ回収ボックスへ出している」（同2位）で47.3%（同44.9%、2.4ポイント増）、3位は「2. 市役所（裁判所裏）または各地域センター前に設置されている資源ごみ回収拠点へ出している」（同3位）で23.5%（同26.1%、2.6ポイント減）となった。

あなたご自身のことについて

【問36】 現在、たばこを吸っているか。(20歳以上の方のみ対象)

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 吸っている	165	18.3	198	21.9	-3.6
2 以前は吸っていたが今は吸わない	138	15.3	181	20.0	-4.7
3 吸わない	589	65.2	518	57.3	7.9
4 無回答	11	1.2	7	0.8	0.4
合計	903	100.0	904	100.0	

「吸っている」が18.3% (前年度21.9%、3.6ポイント減)、「以前吸っていたが今は吸わない」が15.3% (同20.0%、4.7ポイント減)、「吸わない」が65.2% (同57.3%、7.9ポイント増)となった。

【問37】 あなたのからだの健康状態は。

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 健康である	194	21.5	212	22.8	-1.3
2 どちらかといえば健康である	381	42.2	379	40.8	1.4
3 どちらともいえない	161	17.8	175	18.9	-1.1
4 どちらかといえば健康でない	107	11.8	94	10.1	1.7
5 健康でない	42	4.7	35	3.8	0.9
6 わからない	10	1.1	7	0.8	0.3
7 無回答	8	0.9	26	2.8	-1.9
合計	903	100.0	928	100.0	

「健康である」「どちらかといえば健康である」があわせて63.7% (前年度63.6%、0.1ポイント増)、「健康でない」「どちらかといえば健康でない」があわせて16.5% (同13.9%、2.6ポイント増)、「どちらともいえない」が17.8% (同18.9%、1.1ポイント減)となった。

【問38】 あなたの心の健康状態は。

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 健康である	203	22.5	203	21.9	0.6
2 どちらかといえば健康である	352	39.0	378	40.7	-1.7
3 どちらともいえない	187	20.7	191	20.6	0.1
4 どちらかといえば健康でない	87	9.6	62	6.7	2.9
5 健康でない	40	4.4	23	2.5	1.9
6 わからない	19	2.1	12	1.3	0.8
7 無回答	15	1.7	59	6.4	-4.7
合計	903	100.0	928	100.0	

「健康である」「どちらかといえば健康である」があわせて61.5% (前年度62.6%、1.1ポイント減)、「健康でない」「どちらかといえば健康でない」があわせて14.0% (同9.2%、4.8ポイント増)、「どちらともいえない」が20.7% (同20.6%、0.1ポイント増)となった。

【問39】 身近なかかりつけ医がいるか。

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 いる	326	36.1	358	38.6	-2.5
2 どちらかといえばいる	235	26.0	238	25.6	0.4
3 いない	317	35.1	310	33.4	1.7
4 わからない	19	2.1	17	1.8	0.3
5 無回答	6	0.7	5	0.5	0.2
合計	903	100.0	928	100.0	

「いる」「どちらかといえばいる」があわせて62.1% (前年度64.2%、2.1ポイント減)、「いない」が35.1% (同33.4%、1.7ポイント増)となった。

【問40】 身近なかかりつけ薬局があるか。

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 あり	270	29.9	281	30.3	-0.4
2 どちらかといえばある	209	23.1	217	23.4	-0.3
3 ない	388	43.0	379	40.8	2.2
4 わからない	20	2.2	23	2.5	-0.3
5 無回答	16	1.8	28	3.0	-1.2
合計	903	100.0	928	100.0	

「あり」「どちらかといえばある」があわせて53.0%(前年度53.7%、0.7ポイント減)、「ない」が43.0%(同40.8%、2.2ポイント増)となった。

【問41】 どれくらいの頻度で運動・スポーツをしているか。

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 ほとんど毎日	149	16.5	164	17.7	-1.2
2 週3回くらい	114	12.6	132	14.2	-1.6
3 週2回くらい	100	11.1	90	9.7	1.4
4 週1回くらい	100	11.1	95	10.2	0.9
5 月1～3回くらい	92	10.2	78	8.4	1.8
6 年3～4回くらい	37	4.1	35	3.8	0.3
7 年1～2回くらい	17	1.9	37	4.0	-2.1
8 まったくしない	279	30.9	281	30.3	0.6
9 無回答	15	1.7	16	1.7	0.0
合計	903	100.0	928	100.0	

「ほとんど毎日」から「週1回」まであわせて51.3%(前年度51.8%、0.5ポイント減)、「月1～3回」が10.2%(同8.4%、1.8ポイント増)、「年1～4回」が6.0%(同7.8%、1.8ポイント減)となった。

生涯学習・社会教育について

【問42】 過去1年間に生涯学習を行ったか。

	R3年度回答		R3新規調査 順位
	回答数	割合	
1 行ったことがある	166	18.4	2
2 行ったことがない	733	81.2	1
5 無回答	4	0.4	
合計	903	100.0	

1位は「2. 行ったことがない」で81.2%、2位は「1. 行ったことがある」で18.4%となった。

【問43】 前問で[1]と答えた方。生涯学習で得た知識や技能をどのように生かしているか。
(該当する番号すべてに○)

	R3年度回答		R3新規調査 順位
	回答数	割合	
1 講座などの講師や指導	12	7.2	10
2 ボランティア活動	39	23.5	4
3 グループ活動	41	24.7	2
4 地域活動への参加(地区行事など)	28	16.9	5
5 子育て支援	10	6.0	11
6 健康づくり	41	24.7	2
7 学校や子どもへの支援(学校支援ボランティア・体験活動の支援など)	20	12.0	7
8 発表会などへの出演・文化祭などへの作品展示	15	9.0	8
9 仕事や就職	46	27.7	1
10 資格取得	25	15.1	6
11 地域の課題や社会問題の解決	15	9.0	8
12 生かそうとは思わない	7	4.2	13
13 その他	8	4.8	12
14 無回答	2	1.2	
合計	309	186.1	

※構成比は、前問で[1]と答えた166人に対する割合

1位は「9. 仕事や就職」で27.7%、2位は「3. グループ活動」及び「6. 健康づくり」で24.7%となった。

【問44】問42で[2]と答えた方。生涯学習を行わなかった理由は。(該当する番号すべてに○)

		R3年度回答		《R3新規調査》
		回答数	割合	順位
1	身近に生涯学習を行う機会や場所がなかった	161	22.0	4
2	自分の求める内容が見つからなかった	123	16.8	5
3	身近で行える生涯学習に関する情報がなかった	111	15.1	6
4	時間的に余裕がなかった	295	40.2	1
5	費用が高かった	24	3.3	9
6	一緒にできる仲間がいなかった	111	15.1	6
7	生涯学習を行う必要性を感じなかった	171	23.3	3
8	新型コロナウイルス感染症の影響で自粛した	172	23.5	2
9	その他	47	6.4	8
10	無回答	14	1.9	
合計		1,229	167.7	

※構成比は、問42で[2]と答えた733人に対する割合

1位は「4. 時間的に余裕がなかった」で40.2%、2位は「8. 新型コロナウイルス感染症の影響で自粛した」で23.5%、3位は「7. 生涯学習を行う必要性を感じなかった」で23.3%となった。

【問45】今後、参加したいと思う講座は。(該当する番号すべてに○)

		R3年度回答		《R3新規調査》
		回答数	割合	順位
1	教養	119	13.2	6
2	社会問題	61	6.8	10
3	健康	258	28.6	1
4	スポーツ・レクリエーション	241	26.7	3
5	育児・教育	91	10.1	8
6	仕事に役立つ知識や技能	166	18.4	5
7	地域活動・まちづくり	92	10.2	7
8	学習成果の発表やボランティア活動	23	2.5	11
9	生活に役立つ技能	249	27.6	2
10	パソコンやインターネット	167	18.5	4
11	その他	62	6.9	9
12	無回答	103	11.4	
合計		1,632	181.0	

※構成比は、回答者903人に対する割合

1位は「3. 健康」で28.6%、2位は「9. 生活に役立つ技能」で27.6%、3位は「4. スポーツ・レクリエーション」で26.7%となった。

【問46】生涯学習に関する情報の入手方法は。(該当する番号すべてに○)

		R3年度回答		《R3新規調査》
		回答数	割合	順位
1	広報のしろ	674	74.6	1
2	公民館などの施設の窓口	28	3.1	8
3	各施設のチラシやパンフレット	91	10.1	5
4	自治会・町内会の回覧	164	18.2	3
5	新聞やテレビ・ラジオ	244	27.0	2
6	ホームページやメール	76	8.4	6
7	生涯学習奨励員や市職員	10	1.1	9
8	家族や知人	110	12.2	4
9	その他	30	3.3	7
10	無回答	67	7.4	
合計		1,494	165.5	

※構成比は、回答者903人に対する割合

1位は「1. 広報のしろ」で74.6%、2位は「5. 新聞やテレビ・ラジオ」で27.0%、3位は「4. 自治会・町内会の回覧」で18.2%となった。

【問47】 青少年教育で取り組むべきものは。(該当する番号すべてに○)

	R3年度回答		順位
	回答数	割合	
1 明るく円満な家庭を心がけ、子どもに関心を持つこと	398	44.1	1
2 家庭でのしつけや教育の充実	320	35.4	4
3 声掛け運動やあいさつ運動の推進	351	38.9	3
4 地域の奉仕活動や行事への参加の呼びかけ	203	22.5	7
5 喫煙・飲酒・薬物乱用などの防止教育の充実	197	21.8	8
6 成人向けの雑誌、DVDなど地域の環境浄化	79	8.7	10
7 インターネット・スマートフォンのフィルタリング普及の啓発	175	19.4	9
8 SNSやネット利用に伴うトラブルを防ぐための情報モラル教育の推進	373	41.3	2
9 青少年関係団体(子ども会・少年保護育成委員会など)の育成・援助	79	8.7	10
10 不登校・ニート・ひきこもりからの立ち直りの支援	306	33.9	5
11 体験活動(自然・文化)の推進	256	28.3	6
12 その他	32	3.5	12
13 無回答	45	5.0	
合計	2,814	311.6	

※構成比は、回答者903人に対する割合

1位は「1. 明るく円満な家庭を心がけ、子どもに関心を持つこと」で44.1%、2位は「8. SNSやネット利用に伴うトラブルを防ぐための情報モラル教育の推進」で41.3%、3位は「3. 声掛け運動やあいさつ運動の推進」で38.9%となった。

読書について

【問48】 読書は好きか。

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 好き	243	26.9	204	22.0	4.9
2 どちらかといえば好き	308	34.1	332	35.8	-1.7
3 どちらかといえば好きではない	221	24.5	251	27.0	-2.5
4 好きではない	122	13.5	136	14.7	-1.2
5 無回答	9	1.0	5	0.5	0.5
合計	903	100.0	928	100.0	

「好き」「どちらかといえば好き」があわせて61.0%(前年度57.8%、3.2ポイント増)、「どちらかといえば好きではない」「好きではない」があわせて38.0%(同41.7%、3.7ポイント減)となった。

【問49】 1日に30分以上(または1週間で3時間程度)読書をしているか。

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 している	116	12.8	105	11.3	1.5
2 どちらかといえばしている	156	17.3	153	16.5	0.8
3 どちらかといえばしていない	224	24.8	228	24.6	0.2
4 していない	402	44.5	433	46.7	-2.2
5 無回答	5	0.6	9	1.0	-0.4
合計	903	100.0	928	100.0	

「している」「どちらかといえばしている」があわせて30.1%(前年度27.8%、2.3ポイント増)、「どちらかといえばしていない」「していない」があわせて69.3%(同71.3%、2.0ポイント減)となった。

【問50】前問で[3]もしくは[4]と答えた方。読書をしていない理由は。(2つまで)

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 仕事が忙しい	238	38.0	235	35.6	2.4
2 家事・育児・介護が忙しい	130	20.8	136	20.6	0.2
3 読書以外に興味があり、その活動が忙しい	162	25.9	186	28.1	-2.2
4 近くに図書館や書店がない	19	3.0	16	2.4	0.6
5 視力が衰えたため	154	24.6	159	24.1	0.5
6 読書したいと思わない	196	31.3	190	28.7	2.6
7 その他	32	5.1	46	7.0	-1.9
8 無回答	4	0.6	1	0.2	0.4
合計	935	149.3	969	146.7	

※構成比は、前問で[3]もしくは[4]と答えた626人に対する割合

1位は「1. 仕事が忙しい」(前年度1位)で38.0%(前年度35.6%、2.4ポイント増)、2位は「6. 読書したいと思わない」(同2位)で31.3%(同28.7%、2.6ポイント増)、3位は「3. 読書以外に興味があり、その活動が忙しい」(同3位)で25.9%(同28.1%、2.2ポイント減)となった。

中心市街地について

【問51】中心市街地は、活性化していると思うか。

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 活性化している	10	1.1	8	0.9	0.2
2 どちらかといえばしている	43	4.8	38	4.1	0.7
3 どちらともいえない	172	19.0	165	17.8	1.2
4 どちらかといえばしていない	248	27.5	252	27.2	0.3
5 活性化していない	396	43.9	455	49.0	-5.1
6 無回答	34	3.8	10	1.1	2.7
合計	903	100.0	928	100.0	

「活性化している」「どちらかといえばしている」があわせて5.9%(前年度5.0%、0.9ポイント増)、「どちらかといえばしていない」「活性化していない」があわせて71.4%(前年度76.2%、4.8ポイント減)となった。

ヨルダン・ハシェミット王国との交流について

【問52】市がヨルダン・ハシェミット王国のホストタウン及び共生社会ホストタウンに登録されたことを知っているか。

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 知っている	392	43.4	285	30.7	12.7
2 知っているが、意味はわからない	160	17.7	142	15.3	2.4
3 知らない	344	38.1	487	52.5	-14.4
4 無回答	7	0.8	14	1.5	-0.7
合計	903	100.0	928	100.0	

「知っている」「知っているが、意味はわからない」があわせて61.1%(前年度46.0%、15.1ポイント増)、「知らない」は38.1%(前年度52.5%、14.4ポイント減)となった。

【問53】 ヨルダンの歴史や文化を知りたいと思う。

	R3年度回答		R2年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 思 う	106	11.7	118	12.7	-1.0
2 どちらかといえば思う	180	19.9	237	25.5	-5.6
3 どちらともいえない	239	26.5	213	23.0	3.5
4 どちらかといえば思わない	117	13.0	102	11.0	2.0
5 思わない	159	17.6	179	19.3	-1.7
6 わからない	83	9.2	60	6.5	2.7
7 無回答	19	2.1	19	2.0	0.1
合 計	903	100.0	928	100.0	

「思う」「どちらかといえば思う」があわせて31.6%（前年度38.2%、6.6ポイント減）、「どちらかといえば思わない」「思わない」があわせて30.6%（前年度30.3%、0.3ポイント増）となった。

【問54】 ヨルダン関連のイベントやオリンピック・パラリンピック競技の体験会などに参加したいと思う。

	R3年度回答		R2年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 思 う	38	4.2	42	4.5	-0.3
2 どちらかといえば思う	75	8.3	94	10.1	-1.8
3 どちらともいえない	219	24.3	239	25.8	-1.5
4 どちらかといえば思わない	196	21.7	173	18.6	3.1
5 思わない	269	29.8	286	30.8	-1.0
6 わからない	82	9.1	72	7.8	1.3
7 無回答	24	2.7	22	2.4	0.3
合 計	903	100.0	928	100.0	

「思う」「どちらかといえば思う」があわせて12.5%（前年度14.6%、2.1ポイント減）、「どちらかといえば思わない」「思わない」があわせて51.5%（前年度49.4%、2.1ポイント増）となった。

【問55】 ヨルダン選手団、関係者と交流したいと思う。

	R3年度回答		R2年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 思 う	40	4.4	55	5.9	-1.5
2 どちらかといえば思う	72	8.0	93	10.0	-2.0
3 どちらともいえない	232	25.7	262	28.2	-2.5
4 どちらかといえば思わない	180	19.9	163	17.6	2.3
5 思わない	268	29.7	264	28.4	1.3
6 わからない	86	9.5	68	7.3	2.2
7 無回答	25	2.8	23	2.5	0.3
合 計	903	100.0	928	100.0	

「思う」「どちらかといえば思う」があわせて12.4%（前年度15.9%、3.5ポイント減）、「どちらかといえば思わない」「思わない」があわせて49.6%（前年度46.0%、3.6ポイント増）となった。

【問56】 ヨルダン選手団を応援したいと思う。（現地応援、パブリックビューイングなど）

	R3年度回答		R2年度回答		増 減
	回答数	割 合	回答数	割 合	
1 思 う	76	8.4	95	10.2	-1.8
2 どちらかといえば思う	175	19.4	179	19.3	0.1
3 どちらともいえない	241	26.7	260	28.0	-1.3
4 どちらかといえば思わない	116	12.8	109	11.7	1.1
5 思わない	179	19.8	178	19.2	0.6
6 わからない	94	10.4	89	9.6	0.8
7 無回答	22	2.4	18	1.9	0.5
合 計	903	100.0	928	100.0	

「思う」「どちらかといえば思う」があわせて27.8%（前年度29.5%、1.7ポイント減）、「どちらかといえば思わない」「思わない」があわせて32.6%（前年度30.9%、1.7ポイント増）となった。

道の駅について

【問57】 道の駅ふたついで利用したことがある。

	R3年度回答		順位	《R3新規調査》
	回答数	割合		
1 利用したことがある	773	85.6	1	
2 利用したことがない	123	13.6	2	
3 無回答	7	0.8		
合計	903	100.0		

1位は「1. 利用したことがある」で85.6%、2位は「2. 利用したことがない」で13.6%となつ

【問58】 前問で[1]と答えた方。道の駅ふたついで利用したコーナーは。(該当する番号すべてに○)

	R3年度回答		順位	《R3新規調査》
	回答数	割合		
1 産直・お土産コーナー	676	87.5	1	
2 レストラン	284	36.7	5	
3 軽食コーナー	447	57.8	3	
4 トイレ	596	77.1	2	
5 歴史・民俗資料コーナー	288	37.3	4	
6 キッズコーナー	145	18.8	6	
7 3x3 バスケットボールコート	15	1.9	10	
8 ドッグラン	39	5.0	8	
9 散策路	104	13.5	7	
10 カヌー体験	16	2.1	9	
11 その他	2	0.3	11	
12 無回答	2	0.3		
合計	2614	338.4		

※構成比は、回答者773人に対する割合

1位は「1. 産直・お土産コーナー」で87.5%、2位は「4. トイレ」で77.1%、3位は「3. 軽食コーナー」で57.8%となった。

【問59】 道の駅ふたついでへの意見（主なもの）

肯定的意見

- ・ 駐車場が広く、助かる。
- ・ トイレ等がきれいで、使いやすい。
- ・ 軽食コーナーが充実している。
- ・ 雨の日等、キッズコーナーが助かる。

否定的意見

- ・ 交通手段がない。
- ・ 地元産の野菜が少ない。

市政について

【問60】 市政情報をどのような方法で得ているか。

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 広報のしろ	725	80.3	673	72.5	7.8
2 広報のしろ以外の市発行の印刷物	9	1.0	9	1.0	0.0
3 ホームページ	25	2.8	26	2.8	0.0
4 フェイスブック、ツイッターなど	10	1.1	24	2.6	-1.5
5 新聞	96	10.6	170	18.3	-7.7
6 フリーペーパー	5	0.6	10	1.1	-0.5
7 その他	14	1.6	8	0.9	0.7
8 無回答	19	2.1	8	0.9	1.2
合計	903	100.0	928	100.0	

1位は「1. 広報のしろ」（前年度1位）で80.3%（前年度72.5%、7.8ポイント増）、2位は「5. 新聞」（同2位）で10.6%（同18.3%、7.7ポイント減）、3位は「3. ホームページ」で2.8%（同2.8%、増減なし）となった。

【問61】 広報のしろをどのように読んでいるか。

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 すべてをじっくり読む	128	14.2	152	16.4	-2.2
2 ざっと目を通す	520	57.6	524	56.5	1.1
3 必要な記事だけ読む	167	18.5	171	18.4	0.1
4 読まない	61	6.8	67	7.2	-0.4
5 その他	14	1.6	8	0.9	0.7
6 無回答	13	1.4	6	0.6	0.8
合計	903	100.0	928	100.0	

1位は「2. ざっと目を通す」(前年度1位)で57.6%(前年度56.5%、1.1ポイント増)、2位は「3. 必要な記事だけ読む」(同2位)で18.5%(同18.4%、0.1ポイント増)、3位は「1. すべてをじっくり読む」(同3位)で14.2%(同16.4%、2.2ポイント減)となった。

【問62】 広報のしろの発行回数は。

	R3年度回答		《R3新規調査》	
	回答数	割合	順位	
1 今のまま(月2回)でよい	570	63.1	1	
2 月1回の発行にし、1回あたりの情報量を増やした方がよい	194	21.5	2	
3 分からない	113	12.5	3	
4 その他	12	1.3	4	
5 無回答	14	1.6		
合計	903	100.0		

1位は「1. 今のまま(月2回)でよい」で63.1%、2位は「2. 月1回の発行にし、1回あたりの情報量を増やした方がよい」で21.5%、3位は「分からない」で12.5%となった。

【問63】 広報のしろの入手方法は。

	R3年度回答		《R3新規調査》	
	回答数	割合	順位	
1 自治会や配布員などを通じて自宅に届く	825	91.4	1	
2 市役所などの公共施設に取りに行く	11	1.2	3	
3 郵便局に取りに行く	0	0.0	6	
4 市のホームページで閲覧	7	0.8	5	
5 入手していない	39	4.3	2	
6 その他	9	1.0	4	
7 無回答	12	1.3		
合計	903	100.0		

1位は「1. 自治会や配布員などを通じて自宅に届く」で91.4%、2位は「5. 入手していない」で4.3%、3位は「2. 市役所などの公共施設に取りに行く」で1.2%となった。

【問64】 市の財政状況などについて情報提供が行われていると思うか。

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 思う	129	14.3	88	9.5	4.8
2 どちらかといえば思う	270	29.9	283	30.5	-0.6
3 どちらともいえない	174	19.3	204	22.0	-2.7
4 どちらかといえば思わない	70	7.8	92	9.9	-2.1
5 思わない	65	7.2	63	6.8	0.4
6 わからない	179	19.8	190	20.5	-0.7
7 無回答	16	1.8	8	0.9	0.9
合計	903	100.0	928	100.0	

「思う」「どちらかといえば思う」があわせて44.2%(前年度40.0%、4.2ポイント増)、「どちらかといえば思わない」「思わない」があわせて15.0%(同16.7%、1.7ポイント減)、「どちらともいえない」が19.3%(同22.0%、2.7ポイント減)となった。

【問65】市職員は日ごろ仕事をよくやっていると思うか。

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 思う	218	24.1	193	20.8	3.3
2 どちらかといえば思う	272	30.1	278	30.0	0.1
3 どちらともいえない	143	15.8	176	19.0	-3.2
4 どちらかといえば思わない	40	4.4	62	6.7	-2.3
5 思わない	38	4.2	55	5.9	-1.7
6 わからない	178	19.7	159	17.1	2.6
7 無回答	14	1.6	5	0.5	1.1
合計	903	100.0	928	100.0	

「思う」「どちらかといえば思う」があわせて54.2%(前年度50.8%、3.4ポイント増)、「どちらかといえば思わない」「思わない」が8.6%(同12.6%、4.0ポイント減)、「どちらともいえない」が15.8%(同19.0%、3.2ポイント減)となった。

【問66】どのような市職員を求めるか。(3つまで)

	R3年度回答		R2年度回答		増減
	回答数	割合	回答数	割合	
1 サービス業という意識を持っている職員	154	17.1	156	16.8	0.3
2 社会の変化を敏感に察知し、それに対応できる職員	142	15.7	168	18.1	-2.4
3 笑顔で親切丁寧な対応のできる職員	404	44.7	347	37.4	7.3
4 わかりやすく説明のできる職員	411	45.5	391	42.1	3.4
5 迅速で効率的に仕事のできる職員	160	17.7	157	16.9	0.8
6 市民の立場に立って物事を考える職員	304	33.7	323	34.8	-1.1
7 自分の発言や行動に責任を持てる職員	91	10.1	119	12.8	-2.7
8 誰にでも公平に接する職員	203	22.5	200	21.6	0.9
9 現状を正しく理解し、正確に判断できる職員	152	16.8	180	19.4	-2.6
10 柔軟な対応のできる職員	271	30.0	278	30.0	0.0
11 専門的知識・技能を持ち、それを市民のために生かそうとする職員	148	16.4	183	19.7	-3.3
12 仕事を立案・実施・点検・改善できる職員	59	6.5	68	7.3	-0.8
13 その他	20	2.2	16	1.7	0.5
14 無回答	32	3.5	15	1.6	1.9
合計	2,551	282.4	2,601	280.2	

※構成比は、回答者903人に対する割合

1位は「4. わかりやすく説明のできる職員」(前年度1位)で45.5%(前年度42.1%、3.4ポイント増)、2位は「3. 笑顔で親切丁寧な対応のできる職員」(同2位)で44.7%(同37.4%、7.3ポイント増)、3位は「6. 市民の立場に立って物事を考える職員」(同3位)で33.7%(同34.8%、1.1ポイント減)となった。